

弘前れんが倉庫美術館
2023年度
展覧会 春夏プログラム

Hirosaki Museum of Contemporary Art
2023
Exhibition (Spring, Summer)

Before
and
After
the Horizon

Ohmaki Shinji 大巻伸嗣 地平線のゆくえ



2023年4月15日|土|—10月9日|月・祝|

Sat, April 15, 2023 — Mon, October 9, 2023

休館日 火曜日
ただし4月25日火、5月2日火 および8月1日火は開館
開館時間 9:00—17:00 入場は閉館の30分前まで

Closed: Tuesdays
Open on Tue, April 25, May 2 and August 1
Opening hours: 9:00—17:00 Last admission 30 minutes before closing

弘前
れんが倉庫
美術館



大巻伸嗣 地平線のゆくえ Before and After the Horizon

Ohmaki Shinji

2023年4月15日(土) - 10月9日(月・祝)

Sat, April 15, 2023 - Mon, October 9, 2023

休館日 | 火曜日

ただし4月25日(火)、5月2日(火)および8月1日(火)は開館
開館時間 | 9:00 - 17:00 (入場は閉館の30分前まで)

Closed: Tuesdays

Open on Tue, April 25, May 2 and August 1

Opening hours: 9:00 - 17:00

(Last admission 30 minutes before closing)

大巻伸嗣は、空間全体をダイナミックに変容させ、観る人を異世界に誘うような幻想的なインスタレーション作品やパブリックアートを数多く手がけています。またアジアやヨーロッパなど世界各地でその土地の風土や記憶を反映させた作品を発表しています。

展覧会に先駆けて、大巻は青森県内各地の風物や自然、信仰の形などを取材し、人々の声に耳を傾けるなかで、人や自然、物質世界や精神世界の生と死が円環を成すような死生観というテーマにたどり着きました。本展では、近年の代表作の一つである「Liminal Air Space-Time」のシリーズをはじめとする新作インスタレーションを中心に紹介します。同シリーズでは、一枚の薄い布が大きく波打つように有機的に動き、人々のなかに眠っている身体感覚を呼び覚まします。私たちが普段感じることができない時間や空間における境界の揺らぎ、目に見えない重力について体感することで、世界の存在そのもの、生と死、崩壊と創造などの根源的な問いに静かに向き合う時空間が生まれます。

弘前の土地と人々の記憶が堆積し、展示空間へと生まれ変わった美術館に大巻の紡ぐ再生と創造の物語が重なり、新たな風景が広がることでしょう。本展は、大巻の東北地方初の本格的な個展となります。



(Echoes Infinity Moment and Eternity) 2016年 | 「あいちトリエンナーレ2016」(愛知)展示風景 | Photo: Tetsuo Ito | 2016 Aichi Triennale Organizing Committee

大巻伸嗣 OHMAKI Shinji

1971年岐阜県生まれ、神奈川県在住。「存在」とは何かをテーマに制作活動を展開する。環境や他者といった外界と、記憶や意識などの内界、その境界である身体の関係性を探り、三者の間で揺れ動く、曖昧で捉えどころのない「存在」に迫るための身体的時空間の創出を試みる。

主な個展に、「存在のざわめき」関渡美術館(台湾/台北、2020年)、「まなざしのゆくえ」ちひろ美術館・東京(2018年)、「存在の証明」箱根彫刻の森美術館(神奈川、2012年)などがある。あいちトリエンナーレ(愛知、2016年)、越後妻有アートトリエンナーレ(新潟、2014年-)、アジア・パシフィック・トリエンナーレ(オーストラリア/ブリスベン、2009年)、横浜トリエンナーレ(神奈川、2008年)などの国際展にも多数参加。

青森空港より

-車 約60分 -弘南バス(弘前バスターミナル行) 約55分 [弘前駅前] 下車

JR 東北新幹線 新青森駅より

-JR奥羽本線 約40分 [弘前駅] 下車

JR弘前駅より

-弘南バス・土手町循環100円バス 約9分 [蓬萊橋] 下車、徒歩 約5分

-徒歩 約20分 -車 約7分

From Aomori Airport:

-60 minutes by car

-Take the Konan Bus to the "Hirosaki Station" (app. 55 min.)

From JR Hirosaki Station:

-To the "JR Hirosaki Station" (app. 40 min.)

From JR Hirosaki Station:

-Take the Konan Bus to the "Horai-Bashi" stop (app. 9 min) and walk 5 minutes

-20 minutes on foot -7 minutes by car

関連イベント

オープニングトーク

2023年4月15日(土) 14:00-15:30

出演 | 大巻伸嗣、渡辺真也、
難波祐子 (モデレーター)

会期中の関連プログラムについては当館ウェブサイトをご確認ください。

観覧料:

一般 | 1,300円 (1,200円)

大学生・専門学校生 | 1,000円 (900円)

* [] 内は20名様以上の団体料金

* 以下の方は無料:

高校生以下の方 弘前市内の留学生の方
満65歳以上の弘前市民の方
ひろさき多子家族応援パスポートをご持参の方
障がいのある方と付添の方1名

Admission:

Adults 1,300yen (1,200yen)

University & College Students

1,000yen (900yen)

* [] Price for a group over 20 people

* Free of charge for high school students and under; international students in Hirosaki city; citizens of Hirosaki over 65, the disabled and one accompanying attendant

主催 弘前れんが倉庫美術館

特別協賛・特別協力 株式会社青南商事

特別協賛 スターツコーポレーション株式会社

協賛 株式会社大林組

協力 株式会社Luxonus、

株式会社ヤマハミュージックジャパン、

華陽堂、恒川フエルト工業株式会社、

田島ルーフィング株式会社、株式会社エイブラフト、

株式会社エイテック、株式会社SELECT D、

アートフロントギャラリー、Mind Set Art Center

後援 東奥日報社、デーリー東北新聞社、

陸奥新報社、青森放送、青森テレビ、

青森朝日放送、エフエム青森、

FMアップルウェーブ、弘前市教育委員会

キュレーター 難波祐子 (弘前れんが倉庫美術館)

共同キュレーター 渡辺真也



お問い合わせ

弘前れんが倉庫美術館

〒036-8188 青森県弘前市吉野町2-1

Tel: 0172-32-8950

www.hirosaki-moca.jp

当館に駐車場はございません

お車の方は近隣の有料駐車場をご利用ください

* 観覧料割引(駐車場: 2名まで、100円引きになります)

・土手町駐車場・アウトエア弘前

・したとてスカイパーク・三井のリパーク弘前桶屋町

・三井のリパーク弘前桶屋町第2・タイムズ中央弘前駅前

Hirosaki Museum of Contemporary Art

2-1 Yoshino-cho, Hirosaki City, Aomori, 036-8188 Japan

Tel: +81-172-32-8950

www.hirosaki-moca.jp

アクセス詳細はこちら



表紙 《Liminal Air Space-Time》2020年

「存在のざわめき」

関渡美術館(台湾/台北)展示風景

Photo: Mind Set Art Center